

6月定例会

24議案を原案どおり可決

平館保育所の民営化決まる



来年4月から民間移管が決まり、市立保育所として最後の入所式となった平館保育所（4月4日）

6月19日から25日まで、市議会6月定例会を開催しました。一般質問では10人が登壇したほか、平館保育所民営化の関連議案など全24議案を原案どおり可決しました。また、議員定数等調査特別委員会（高橋光幸委員長）から、議員定数を2人減らし24人とした調査結果を報告。継続審査としていた「八幡平市の新庁舎建設計画の中止を求める請願」は、賛成少数で不採択となりました。

報告

◎社団法人八幡平市体育協会の経営状況報告について

市体育協会が管理する体育施設を平成19年度に利用した人は、前年度より4115人多い15万9920人でした。

◎平成19年度八幡平市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

寄木小学校改修事業や農業用施設災害復旧事業など14事業、9億7998万4000円を平成20年度に繰り越しました。

全会一致で可決

◎人権擁護委員候補者の推せん
て
に
関
し
し
て
の
推
せん
に
関
し
し
て
の
推
せん

9月30日で任期が満了する井上公子さん（大更）と遠藤弘見さん（帷子）を、再び委員に推せんしようとするものです。

◎教育委員会の委員の任命に
し
同
意
を
求
め
る
こ
と
に
関
し
し
て
の
推
せん

教育委員の定数が1人増えたことに伴い、新たに羽沢憲英氏（清水）を教育委員に任命するものです。



羽沢憲英氏



遠藤弘見氏



井上公子さん

◎平成19年度八幡平市一般会計補正予算(第9号)の専決処分
に
関し承認を求めることについて

歳入歳出それぞれに2億2125万1000円を追加したもので、主に福祉灯油購入費助成金や森林整備事業費補助金の確定などによるものです。

問 福祉灯油予算が減額になった理由は。

答 申し込みが少なく、期限を延長し再度利用を呼び掛けたが、申請したのは1220件で、対象者全体の60%であった。

問 今後福祉灯油を実施する場合、生活保護世帯も対象にする考えは。

答 前向きに検討したい。

◎市道路線の廃止及び認定に
関し議決を求めることについて

起点・終点などを整理し、市道路線の統一化を図ろうとするものです。内訳は、廃止964路線、認定970路線です。

◎八幡平市営住宅条例

市営住宅に関する3条例を廃止し、新条例を制定しようとするものです。(7月1日施行)

◎八幡平市市長及び副市長の給

与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例

職員の公共的団体会計不適正処理問題に対し、市長と副市長の給料を1カ月間、10分の1減額しようとするものです。(7月1日施行)

◎八幡平市宮牧野条例の一部を改正する条例

指定管理者制度導入と牧野使用料改定をしようとするものです。(6月30日施行)

◎普通財産の無償譲渡に
関し議決を求めることについて

借地(安代地区清水)を土地所有者に返還することに伴い、建物(車庫)を土地所有者に無償譲渡しようとするものです。(7月1日譲渡)

◎普通財産の無償貸付に
関し議決を求めることについて

旧荒屋小学校校舎の一部を、絵画などの特別企画展のために無償で貸し付けようとするものです。(8月1日から10月17日まで)

◎平成20年度八幡平市一般会計補正予算(第1号)

歳入歳出それぞれに1億5757万円を追加したもので、旧

3町村広報紙データDVD収録業務委託料892万5000円、市清掃センター等管理運営業務委託料2850万円などです。

問 新庁舎建設に伴う花輪線活性化基本調査業務委託料の具体的な調査内容は。

答 国道、バイパス、JR、バス路線などと新庁舎との連携や住民の利便性などを調査する。

問 岩手・宮城内陸地震の風評被害を最小限に食い止める対策が必要ではないか。

答 関係機関が一体となって取り組むこととしている。

問 緊急地震速報と防災無線との連動は可能か。

答 速報は地震の数秒前であり、放送まで20秒程度かかる防災無線は、地震前に放送できない。発生後の避難などで対応したい。

問 八幡平に向かう県道沿いに大規模養豚施設が建設中だが、環境保全、景観保全の対応は。

答 市としては、開発業者との間で環境保全協定を締結したい。景観保全については、豚舎屋根の色や、周囲を樹木などで目立たないよう配慮をするなど聞いている。

◎八幡平市公共下水道西根浄化センター建設工事委託の協定の締結に
関し議決を求めることについて

公共下水道西根浄化センターの増設に係る工事委託の協定を、日本下水道事業団と締結しようとするものです。



平成16年に完成した西根浄化センター

賛成多数で可決

◎八幡平市税条例の一部を改正する条例の専決処分
に
関し承認を求めることについて

主な改正内容は次のとおりです。(4月30日施行)

▼ふるさと納税制度の創設 控除額の上限は、個人住民税の所得割額の10%

▼個人住民税を公的年金から特別徴収(天引き)。対象者は65歳以上で年額18万円以上の老齢基礎年金受給者

問 住民には納税義務があり、自治体には収納の責任があるが、

社会的には生存を保障する義務がある。十分生活できる保障がない状況で天引きする制度は許し難いと思うが。

答 説明会などでも議論されたが、もろ手を挙げて賛成する市町村は無かった。

問 対象となる人数は。

答 今回適用になる65歳以上の方は、本市では約2100人と推定している。

問 天引きはいつ始まるのか。

答 来年10月の見込みである。

◎八幡平市保育所条例の一部を改正する条例

平館保育所を民間移管するため、市立としては来年3月31日で廃止しようとするものです。

問 公立のまま、民間のいい所を見習うのが一番ではないか。

答 経費やサービスなどを最優先し、決断したものである。

◎財産の無償譲渡に
関し議決を求めることについて

平館保育所の財産を社会福祉法人杉の子会に無償譲渡しようとするものです。(平成21年4月1日譲渡)

問 無償で譲渡する根拠は。

答 全国や盛岡市の例でも、新築直後に無償譲渡し、民間移管して保育を行う状況下にある。

議員定数等調査特別委員会

次回選挙から24人に

6月定例会最終日の6月25日、議員定数等調査特別委員会（高橋光幸委員長）による調査結果の報告が行われ、市議会議員定数を、現在の26人から2人減らし24人とするものが報告されました。

市議会では、議長を除く25人を委員とする調査特別委員会を昨年6月に設置して以来、1年間にわたり市議会議員の議員定数などに関する事項を調査。理事会を含め延べ11回会合を開き、率直な意見を出し合ってきました。

高橋委員長は、「合併時には在任特例を適用し、55人でスタートした八幡平市議会は、合併後初の選挙で26人へと大幅な議員定数の削減となった。行財政改革の流れの中、議員定数を減員する時機に至ったと考えるが、八幡平市として軌道に乗り始めて間もないこと、本市の抱える地勢などの状



6月定例会最終日で調査結果を報告する高橋光幸委員長

況から、急激な議員の減員は、市民の声の反映、地方分権への対応、行政チェック機能の低下が懸念されるため、2人の減員とし、次の一般選挙から適用すべき」との結論に達した。報酬や政務調査費についても議論されたが、今回は現行どおりとし、今後の検討課題とする」と、調査結果の報告を行いました。

政務調査費の収支報告

昨年度、市が各会派に交付した政務調査費に対し、領収書を添えて報告した収支報告の内容を紹介します。政務調査費の平均使用率は91.7%で、2会派と1議員から合わせて515,573円が市に返還されました。

政務調査費は、議員が調査研究するための経費の一

部として交付するもので、本市では議員1人当たり月2万円を交付。条例で定めた用途基準に基づく使用が義務付けられ、市政に関する調査研究に該当しない「交際費の経費」「政党や政治団体の活動経費」「飲食費」「選挙活動経費」「名刺代」などは対象外となります。

表 政務調査費の収支報告額

項目	政高会	八起会	緑松会	民政会	日本共産党	北口和男	瀬川健則	合計	
所属人数 (A)	7	6	5	3	3	1	1	26	
交付額 (B) A×2万円×12カ月	1,680,000	1,440,000	1,200,000	720,000	720,000	240,000	240,000	6,240,000	
使用状況	1、調査研究費	863,430	1,201,330	1,083,197	624,987	196,140	224,922	4,194,006	
	2、研修費	11,550	17,550	11,550	11,550	147,897	5,000	205,097	
	3、会議費			14,384				14,384	
	4、資料作成費							0	
	5、資料購入費	130,320	15,000	55,820	25,530	20,500	55,325	2,600	305,095
	6、広報費					471,470			471,470
	7、事務費	188,723	226,846	36,199	40,815	100,465	2,072		595,120
	8、その他の経費								0
合計 (C)	1,194,023	1,460,726	1,201,150	702,882	740,332	258,537	227,522	5,785,172	
使用率	71.1%	100%	100%	97.6%	100%	100%	94.8%	91.7%	
返還額 (D) = B - C	485,977	0	0	17,118	0	0	12,478	515,573	